



# 歯科診療室だより

公立みつぎ総合病院

第3号

平成27年12月8日

## 第31回尾道市御調地区健康福祉展

10月24・25日両日に開催された第31回尾道市御調地区健康福祉展では、歯科診療室は毎年恒例のフッ素塗布並びに町内の開業医の先生と協力して歯科健診を行いました。

フッ素塗布には175名の子どもたちが来てくれました。フッ素塗布後は、歯ブラシと小さな歯の入れ物をプレゼントされ嬉しそうでした。しっかりと歯を磨いてくださいネ。

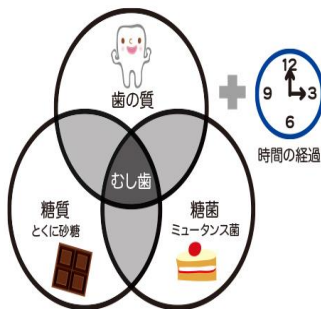
今年も8020良い歯の表彰を行いました。(80歳で歯が20本以上残っている人)達成者が11名で、開会式にて表彰をさせていただきました。そして、達成者のお名前は歯科の展示コーナーにて掲示させていただきました。みなさん素晴らしいです!!いつまでも“健口”で健康でいて下さい。



## むし歯

縄文人のむし歯率は、8.2%であったとの報告があります。これでも、アメリカの原住民と比較するとむし歯は多いとのこと。現代日本人10歳以上のむし歯保有率は、82.1% (平成23年度歯科疾患実態調査)です。これは平成17年度よりも減少していますが、いかに多くの方がむし歯に罹っているかということになります。今も昔も日本人はむし歯が多いということですね。

ところで、むし歯は感染症だということをご存知ですか?親や祖父母のむし歯菌のDNAが子どものむし歯菌のDNAと一致するとの研究があります。むし歯の原因は、図のように



むし歯菌、歯の質そしてむし歯菌の餌(食べ物のかす)が重なり、時間経過が加わった場合です。むし歯を分類すると、皆さん聞かれたことがあると思いますが

- C1: 歯の表面(エナメル質)が溶かされる
- C2: 内部(象牙質)まで溶かされる
- C3: 神経(歯髄)まで達してしまう
- C4: 歯冠が崩壊する

進行程度によりむし歯はこの4つに分類されます。また、むし歯が急激に進んでしまう急性う蝕、ゆっくりと進む慢性う蝕と進行速度によっても分類されています。

早期の治療は回数も自分自身の負担も少なく済みますので**1年に1回は歯科健診**を受けてください。